

札幌国際芸術祭 開催中!

9/28日まで

絶対に見ておきたい アート作品の数々

道路の「へこみ」が作品に!

たにぐちけんいちろう
谷口顕一郎

「札幌市中央区
北12条西20丁目のための
凹みスタディ #6」

500m美術館

中央卸売市場付近の道路にできた溝を正確にかたどり、彫刻にした作品。黒色の背景に、黄色の樹脂で作られた彫刻が映え、とても色鮮やか。



2



3

ロボットが壁に 絵を描く!

かんのそう やんつー
菅野創 / yang02

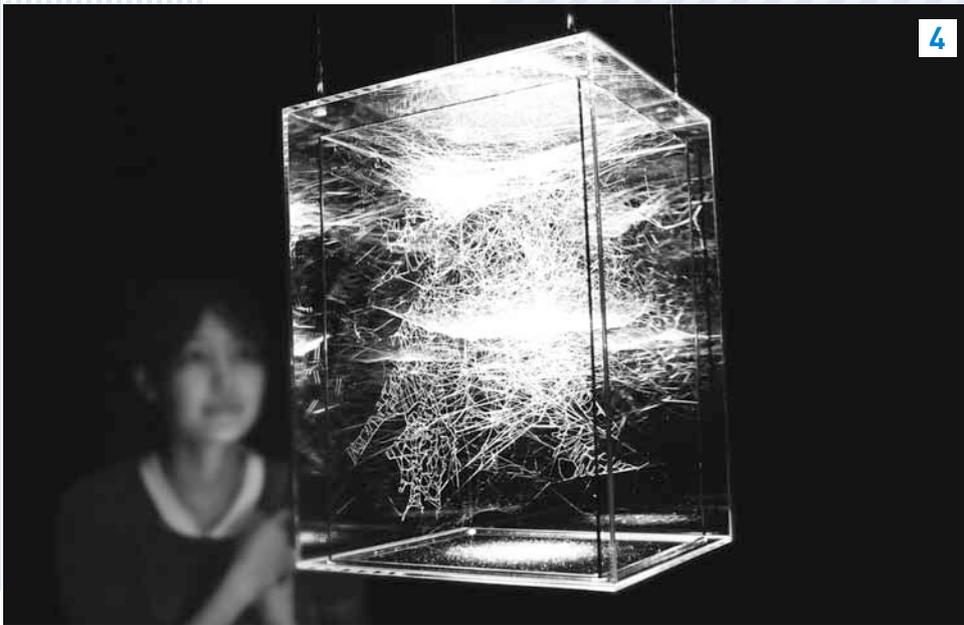
「セミセンスレス・ドローイング・
モジュールズ(SDM)」

駅前通地下歩行空間(チ・カ・ホ)

ペンが取り付けられた24台のロボットが、会場を歩く人の動きや温度を感じて壁に線を描き続けます。不規則に動く姿から目が離せません。



1



4

美しいクモの巣にうっとり!

トマス・サラセーノ

「孤立性、社会性、
準社会性のハイブリッド
な楽器『三角座』※」

芸術の森美術館

3種類のクモが作り出した巣を作品として展示。ライトに照らされて輝く緻密な構造物から、自然の持つ不思議な力が伝わってきます。

耳を澄ますと 器から音が聞こえる!

みやながあいこ
宮永愛子

「そらみみみそら
(mine・札幌)」

芸術の森美術館

札幌の地下水を混ぜて作った釉薬をかけ、焼き上げた器がずらり。耳を澄ますと、温度変化によって器にひびが入るかすかな音が聞こえることも。

(222) 4 8 9 4

詳細市コールセンターへ

7月に開幕した芸術祭も残すところ1カ月を切りました。このページでは、出展している作品の中から、注目の7点を写真を交えて紹介します。